

## 保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

公表日： R8.3.31

事業所名：放課後等デイサービス まなび家若宮

対象人数（保護者）36人 回答者数 23人 回収 63.9%

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	21				2 利用時間に見る事がないため	ご評価いただきありがとうございます。 今後も安全かつのびのびと活動できるよう、工夫を継続してまいります。 また、ご希望があればお子様のご利用時に見学可能です。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	12		5		6 何人の利用者に対して何人の職員が適切なかわからず、利用時に何人の職員の方がいるのか知らないでわからないです 利用中の様子を見た事がないため	現在は常時6名体制で支援にあたっております。 日々の活動の様子や体制については、サービス提供記録やSNSを通じてより積極的に発信し、安心感を持っていただけるよう努めます。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。	11		6		6	生活空間の分かりやすさについて、掲示物の工夫など構造化を進めてまいります。 今後、サービス提供記録やSNSでご紹介させていただきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。	17		1		5	快適な空間との評価を維持できるよう、毎日の清掃と整理整頓を徹底していきます。 また、お子様たちと季節の工作を楽しみながら装飾を行ってまいります。
適切な支援の提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性の高い支援が提供されていると思いますか。	19		2	1	1	高い評価をいただく一方で、ご期待に沿っていない側面もあると認識しております。外部研修への参加などを重ね、職員の専門性をさらに向上させ、一人ひとりに最適な支援を提供できるよう努めてまいります。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容に反映されていると思いますか。	19		1		3	お子様の成長段階や興味に合わせたプログラム開発に努めます。活動内容が具体的に伝わるよう、フィードバックの質を高めてまいります。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に把握されていると思いますか。	20		1	2		計画作成プロセスにおいて、保護者様との対話をより重視いたします。ニーズを反映し、客観的な分析に基づいた計画作成をしていきます。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインに基づいた内容が盛り込まれていると思いますか。	20			1	2	「はい」とのご評価を多くいただく一方で、内容の透明性について不十分と感じられた方がいらっしゃることを重く受け止めております。 今後は、支援内容がガイドラインに基づいているのかをサービス提供記録や計画作成時に、より具体的にお伝えできるよう努めてまいります。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	18		3		2	定期的なモニタリングを実施し、常に最適化を図ってまいります。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	17		1		5	マンネリ化を防ぐため、季節行事や新しい遊びの導入を積極的に行います。活動の意図についても丁寧な説明を心がけます。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動していると思いますか。	5		4	6	8	地域の児童館や公園、他施設との交流を機会を増やせるよう、外部機関との連携を強化してまいります。

保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等	21	1	1		運営のルールやご負担に関する説明において、ご納得いただけない点があったこと、深く反省しております。 契約時のみならず、更新時や変更時にも、丁寧な説明を徹底いたします。 もし現状でご不明な点や、説明が不足していると感じられる箇所がございましたら、いつでも個別にご相談を承ります。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がな	20	1	2		より納得感のある説明を目指します。ご不明点がある場合は、いつでもお気軽にご相談いただける雰囲気作りに努めます。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレ	14	4		5	当事業所で提供可能な相談支援や情報提供を定期的にお伝えしていきます。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達	20	1	2		「共通理解ができていない」というご回答をいただいたことは、当事業所にとって最も真摯に向き合ふべき課題であると認識しております。 サービス提供記録の記載内容をより詳細にし、送迎時の対話の時間を確保することで、保護者様と職員が同じ視点でお子様の成長を見守れる体制を再構築してまいります。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか	16	2	3	2	面談時だけでなく、いつでも気軽に相談できる体制を整えます。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	19	2	1	1	職員の対応において、寄り添いが足りないと感じさせてしまったことを心よりお詫び申し上げます。 支援技術の向上はもちろんのこと、何よりも保護者様の思いに共感し、信頼していただけるよう、全職員で支援姿勢を見直してまいります。どんな小さなことでも、気になる点があればぜひ直接お聞かせください。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同	8	3	3	9	父母会、保護者会というのがあ るのかわからないです 必要ない 毎年夏頃に「茶話会」という保護者会を実施しています。 お茶をしながら保護者同士や職員とお話できる場となっています。 今年もお知らせをさせていただきますので、ぜひご参加ください。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備され	15	3	1	4	迅速に対応できるよう、連絡の抜け漏れ、情報伝達ツールの見直しや体制を強化します。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされ	19	1	2	1	円滑なコミュニケーションのため、ツールの活用や伝え方の工夫を継続し、情報の齟齬がないよう努めます。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、速	18			5	定期的な情報公開を継続します。結果だけでなく、それに対する改善策の進捗も合わせて報告してまいります。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	18	1		4	厳重な管理を徹底しております。今後もプライバシー保護を最優先に業務に当たります。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マ	13	2		8	訓練しているのかわからない です 訓練実施の際には、その様子や内容を写真等で保護者へご報告し、安全への取り組みを可視化していきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他	12	2		9	訓練しているのかわからない です 訓練の定期的な実施と、その実施報告を徹底することで、安心してお子様を預けられる体制を作ってまいります。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知され	18		1	4	安全計画の周知をさらに徹底してます。リスクマネジメントを怠ら ず、常に安全な環境を維持します。

	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな対応	18	1	1	3	迅速かつ誠実な対応を常に心がけます。万が一の際も、状況を正確にお伝えできるよう努めてまいります。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	22	1			多くの方に安心感を持っていただき、心より感謝いたします。今後も職員一丸となって支援にあたってまいります。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	22	1		特にイベントの際は前日からワクワクしているようすがみられます	大変嬉しいお声を励みに、今後も「今日も楽しかった!」と笑顔で帰宅できるよう安心して魅力的な場所づくりに邁進いたします。
	29	事業所の支援に満足していますか。	20	2	1		「満足している」との多くの回答をいただき、スタッフ一同大きな励みになります。 ありがとうございます。 また「満足していない」との回答もあり、このご意見を重く受け止め、職員一同、支援技術の向上と丁寧な対話を徹底し、安心していただけるよう改善に努めてまいります。